令和8年11月1日発行

# 議会だより

第78号

## 木津川市議会

## 9月定例会










7年度決算と山城支所の今後を議論 …… 本　会　議 …… 2~3

財政の健全度と事業の支出効果を審査 …… 決算特別委員会 …… 4~5

物価高騰対策などを審査 …… 補正予算特別委員会 …… 9

13人が市政を問う …… 一　般　質　問 …… 12~18


## 元気いっぱい運動会

### 南加茂台保育園／いづみこども園

# 支所の今後を議論

**9月定例会は、8月27日から9月25日まで、30日間の会期で開催。同意2件、認定11件、議案10件、発議2件を審議し、同意・認定・可決した。**

議案一覧へ

## 7年度一般会計決算

収入367億2108万円、支出357億3253万円。
（詳細はP4・5参照）

**反対討論**　宮嶋　良造

暮らしと営業を支えるべきだが、費用負担が不明な大型事業に依存。不公平な旧同和事業も継続。

**賛成討論**　大角　久典

全市民に1人6千円の「くらし応援給付金」など、市民への優しさを感じる各種施策を高く評価。

**賛成多数で認定**
（賛成17人・反対2人）

## 7年度国民健康保険特別会計決算

収入70億4548万円、支出68億9660万円。
加入者は、211世帯491人減少。

**反対討論**　宮嶋　良造

物価高でも国保税を9・9％引き上げた。市長会が求める大幅な国費投入による引き下げが必要。

**賛成討論**　森本　隆

国保財政の安定化に取り組み、負担に配慮した基金活用と保健推進を評価し、決算に賛成。

**賛成多数で認定**
（賛成17人・反対2人）

## 7年度後期高齢者医療特別会計決算

収入15億7731万円。
支出15億6028万円。
増額の主な要因は被保険者の増加。

**Q**　高齢者支援策を、一般施策で考えるべきでは。

**A**　年々被保険者数が増加している。限られた財源で効果的に実施し、予防医療も進めたい。

**反対討論**　宮嶋　良造

75歳で加入を強制する制度は、重なる負担増で高齢者を苦しめている。長生きを喜べる制度に。

**賛成多数で認定**
（賛成17人・反対2人）

## 7年度水道事業会計決算

収益18億9973万円、費用19億3618万円。
船屋浄水場の有機フッ素化合物対策として、活性炭ろ過機緊急設置工事等を実施した。

**Q**　府営水道の料金問題は、市は府へ意見を述べるべきでは。

**A**　不利益な現状変更とならないよう強く意見を述べ、しっかりと要望することを考えている。

**反対討論**　西山幸千子

当初予算を赤字で組み、市民に不安を感じさせた。生活を守らず前倒しで値上げ提案したため反対。

**賛成討論**　山本しのぶ

安全で安定した水道を維持するため、老朽化対策や耐震化に向けた施策が講じられており賛成。

**賛成多数で認定**
（賛成17人・反対2人）



船屋浄水場に設置された活性炭ろ過機

9月定例会

# 7年度決算と山城

## 8年度補正予算2号

2億6982万円増額し、381億1987万円とするもの。（詳細はP9参照）

**反対討論**　西山幸千子

子育て世帯への給付金や学校給食の公会計化等は評価するが、放課後児童クラブ民間委託は反対。

**賛成討論**　福井　平和

上狛広場改修事業費1272万円は、駅利用者の利便性向上と駅前交通の安全対策に寄与する。

**賛成多数で可決**
**（賛成17人・反対2人）**

## 支所業務を郵便局へ委託

山城支所へ山城町郵便局（上狛）が移転後、支所業務を委託する。

**Q**　人件費などの経費削減が目的では。

**A**　人口減少の中では、民間活力やデジタル化を推進していく必要がある。

本議案および本議案に対して提出された附帯決議について、一括して自由討議を行った。

**自由討議**

①議決前の回覧は避け正確な周知を徹底すべき。
②支所職員を配置し、相談機能を維持すべき。
③郵便局移転を生かし住民の利便性を高めたい。
④説明会を開き、住民意見を計画に反映しては。
⑤支所全体の将来像を市全体で検討すべき。

**反対討論**　宮嶋　良造

議会の議決を経てからの文章がない回覧で、議会を無視。支所は名前だけで住民サービスが低下。

**賛成討論**　堤　征一郎

郵便局への委託は、人口減少を見据え、現在から次世代まで考慮した実質的存続案であり賛成。

**反対討論**　谷口　英子

不十分な市民参画、公共施設等総合管理計画との整合性の欠如、地域活性化の視点も不足。

**賛成多数で可決**
**（賛成13人・反対6人）**

## 議員発議

**提出者**　高岡　伸行
**賛成者**　倉　克伊
福井　平和

## 市立放課後児童クラブを春から民間の管理に

民間の専門知識を活用し、入会と利用、運営等を事業者が担う。

**反対討論**　宮嶋　良造

管理委託で職員の離職率が高い。保育の質が低下し、問題が起こった時の責任が曖昧になる。

**賛成討論**　野田　えり

現状の支援員の継続雇用に努め、市がモニタリングを行う。また、児童の活動内容が充実する。

**賛成多数で可決**
**（賛成17人・反対2人）**

## 議員発議

## 市長の専決処分事項について一部改正

**提出者**　議会運営委員会

民間資金等の活用による公共施設等の整備等に関する契約の変更について、変更による増減額が500万円を超えない場合は、議会の議決を経ずに市長が専決処分できる。

**全員賛成で可決**



# の支出効果を審査

## 決算特別委員会

**決算特別委員会は、9月14日、15日、17日の3日間、9人で7年度一般会計歳入歳出決算の審査を行った。**

**支出は6年度と比べ、15億2293万円の増額となった。収支は9億8854万円で、翌年度繰越額1億8585万円を差し引いた実質収支は、8億268万円の黒字となった。**

**7年度末の基金（貯金）残高は106億3243万円、地方債（借金）残高は261億219万円となっている。財政構造の弾力性（ゆとり）を示す経常収支比率は、94・0％で、前年度より3・3ポイント改善した。**

### 主な質疑

**（市長直轄組織）**

**女性管理職の割合**

**Q** 7年度末までに30％とする目標は達成できたのか。働きやすい職場を作り、目標設定を引き上げるべきでは

**A** 7年度末は28％で、未達成。次期行動計画でも30％を目標とする。

**（企画戦略部）**

**コミバス運行負担金**

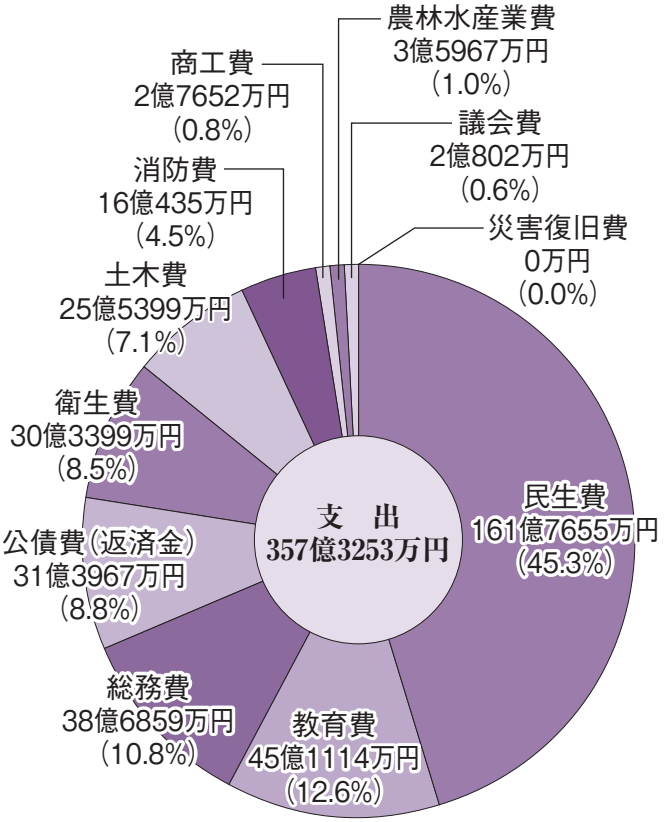
**Q** 負担金増加のため、ルートの抜本的な見直しが必要では。

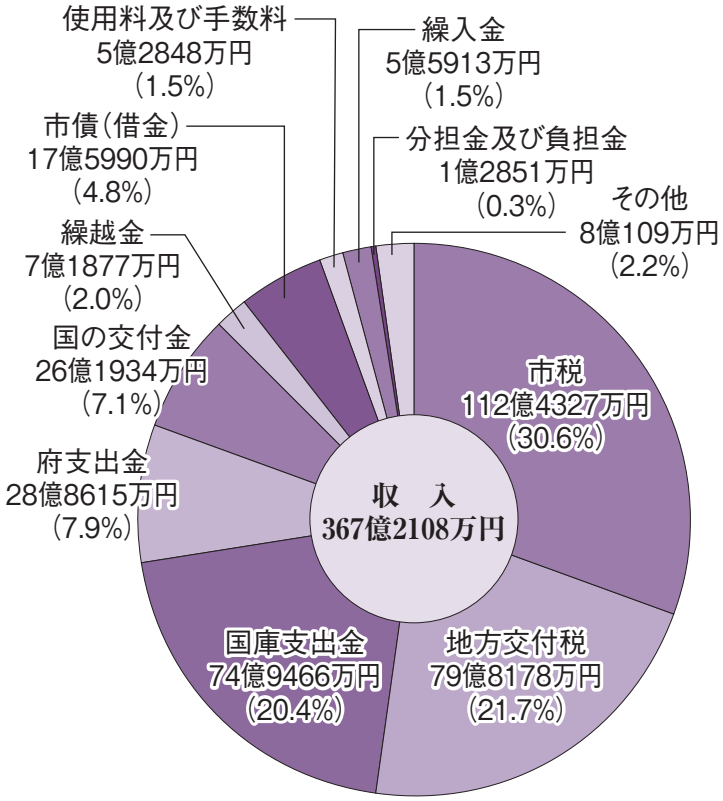
**A** 運転手確保の人件費高騰が主な要因。利用分析を踏まえ、効果的な運行体系を検討する。

**（総務部）**

**財政調整基金**

**Q** 財政調整基金残高は市発足以降で最大規模。




（万円未満は切り捨てのため合計金額は一致しません）

# 7年度決算
# 財政の健全度と事業

市民生活が厳しいときには、一部を市民生活支援に活用すべきではなかったか。

**A** 当初予算では基金を繰り入れて予算を組んだが、地方交付税の増加などにより、結果的に基金を使わなかった。

8年度補正予算では、一般財源も活用して物価高騰対策を行っている。

### 木津駅周辺の駐輪場

**Q** 駐輪場が飽和状態にあり、自転車盗難も増えている。有料化を含め、駐輪場を整備する考えは。

**A** 木津駅周辺には4カ所の駐輪場があり、一部は混雑しているが、駅から少し離れた駐輪場には空きがある。現在のところ、増設や有料化は考えていない。

**（市民環境部）**

### マイナカード電子証明書更新等の事務委託

**Q** 郵便局への委託実績と効果は。

**A** 全体で約4500人。市役所窓口の混雑緩和にもつながっている。

**（健康福祉部）**

### 高齢者への移動支援

**Q** タクシー・ガソリン利用券の配布状況は。

**A** 81・8％が利用し、9割がガソリン給油、1割がタクシー乗車券として利用した。

**（こども未来部）**

### 産後ケア事業

**Q** 利用状況は。

**A** 委託先を充実させたこともあり、宿泊型・日帰り型・訪問型の利用者は増加している。

**（建設部）**

### 木津駅東道路の事業

**Q** 事業費と完成時期の見通しは。

**A** 概略設計段階での事業費は約12億円を見込む。今後、詳細設計、地元説明などが必要。用地取得後、完成までには最短で5年程度を要する。

### 木津川台駅前線の歩道橋

**Q** 事業費が大幅に増えた理由は。

**A** 当初は屋根のない歩道橋として計画。地域から要望があり追加した。

屋根の費用に加え、荷重に耐えるための地盤、構造体、橋梁設計の見直しが必要となった。

**Q** 歩道橋の完成時期は。

**A** 9年度末の供用開始を目標としている。

**（教育部）**

### 不登校児童生徒への対応

**Q** 不登校児童生徒数は。

**A** 7年度は、小学校119人で、4年度比75％増。中学校163人で、ここ数年高止まりの状況。

**Q** 支援の取り組みと成果は。

**A** 常設の居場所として校内サポートルームを設置し、相談や学習支援を受けられる環境を整えている。小学校で約80人。中学校で約60人が利用。



市内小中学校に設置の校内サポートルーム

**反対討論**
市民負担増と大型開発依存の市政に反対。

**賛成討論**
生活支援と将来の基盤整備を評価し賛成。

**賛成多数で認定**
**（賛成7人・反対1人）**

## 主な事業の決算額（7年度一般会計）

- 木津川台駅前線整備事業……5億2,876万円
- コミバス運行負担金……1億1,753万円
- 市立小中学校への校内サポートルーム設置事業…5,380万円
- 高齢者移動支援事業……3,934万円
- 木津駅東道路新設事業概略設計業務…1,664万円
- マイナンバーカード電子証明書関連事務委託料…669万円
- 産後ケア事業……508万円

（万円未満の金額は切り捨て）

委員長 玉川 実二
副委員長 宮嶋 良造
委員 兎本 尚之
〃 森本 隆
〃 堤 征一郎
〃 山崎 光祐
〃 山本しのぶ
〃 大角 久典
〃 高岡 伸行

# 常任委員会のうごき

## 地縁団体の住所表示方法が変更へ

### 総務文教委員会

8月31日に委員会を開会し、認定５件、議案２件、報告４件を審査した。

**全議案認定・可決**

### 報告

日本郵政から、山城町郵便局（上狛）の山城支所内への移転と、支所業務受託の打診があった。

移転に伴う改修期間中（９年４～９月）は、支所別館で支所業務を継続する予定。９年10月の委託開始に伴い、市職員を引き上げる。また、委託できない業務に関しては本庁での取り扱いとする予定。詳細については協議中。

**Q** 改修費用の負担は。

**A** 日本郵政の負担。

**Q** 市の職員が常駐しないのは不安。加茂支所が常駐で不公平の声も。

**A** 業務に支障がでないようサポートを検討中。加茂支所は現状維持。

**Q** 地元への理解や丁寧な説明に時間をかけることは難しいのか。

**A** ７年から郵便局と何度も協議しており、今回のスケジュールで相談を受けている。

### 認可地縁団体印鑑条例の一部改正

地方自治法施行規則の改正に伴い、条例の文言を改正するもの。

**Q** 市内の認可地縁団体はいくつあるのか。

**A** 自治会や区を単位とする９団体。

**全員賛成で可決**

### 旧北村旧兎並村旧里村財産区特別会計補正予算

里区公民館のＬＥＤ化、東町区集会所のガス給湯器入れ替え等に、自治振興補助金54万７千円。

**全員賛成で可決**

**ワード**

**認可地縁団体とは**

自治会などで地方自治法などに定められた要件を満たし、法人格を得た団体

### ７年度財産区決算

（万円未満の金額は切り捨て）

| | | |
|---|---|---|
| ●旧北村旧兎並村旧里村財産区 | | |
| | 収入 | 170万円 |
| | 支出 | 144万円 |
| ●旧加茂町財産区 | | |
| | 収入 | 84万円 |
| | 支出 | 55万円 |
| ●旧瓶原村財産区 | | |
| | 収入 | 771万円 |
| | 支出 | 718万円 |
| ●旧当尾村財産区 | | |
| | 収入 | 308万円 |
| | 支出 | 273万円 |
| ●旧木津町準財産区 | | |
| | 収入 | 1億3,434万円 |
| | 支出 | 1億3,423万円 |

# 厚生常任委員会研修報告

○８月18日、福井県勝山市で「認知症支援」について研修。

地域包括支援センターを総合相談窓口とし、医療・介護・福祉の関係機関が連携して支援を行っている。認知症カフェ、ケアパス、認知症フェアを通じた理解促進に加え、事前登録制度や見守りシール、地域事業者との協定により、認知症の人と家族を地域全体で支える体制を整えている。

介護予防教室をオンラインで行うなどの取り組みも参考になった。

○８月19日、福井県坂井市で「さかいキッズパーク」について研修。

既存の屋内ゲートボール場を改修し、天気に左右されず、子どもが安全に遊べる全天候型施設として整備された。年齢や発達段階に応じた遊び場、インクルーシブ遊具、車椅子対応の砂場、ベビールームなどを備える。

顔認証による受け付けや民間事業者の活用により利便性と安全性を確保し、障害の有無にかかわらず子どもが快適に利用できる環境を実現している。

安全に遊べる環境づくりと既存の施設の活用が参考になった。



厚生委員会研修（さかいキッズパーク）

# 山城支所へ山城町郵便局（上狛）を移転

## 厚生委員会

9月1日に委員会を開会し、認定3件、議案6件、報告1件を審査した。

**全議案認定・可決**

### 山城支所業務の郵便局への委託

**Q** 現在の支所業務はどうなるのか。

**A** 業務の多くは委託し、一部は本庁へ移管する。

**Q** 水道料金も納付できるのか。

**A** 検討している。

**Q** 業務委託による経費削減効果は。

**A** 人件費など約2200万円の削減見込み。

**自由討議**

①地域住民への説明や意見聴取を行うべき。

②先延ばしにすると郵便局移転に影響するのでは。

**反対討論**

市民の声を聞かず支所機能を縮小する案に反対。

**賛成討論**

市民サービス維持と支所の持続性が確保できる。

**賛成多数で可決**

### 7年度国保決算

**Q** 保険税引き上げをどう考えているか。

**A** 基金を活用しても予算編成が困難であり、税率改定はやむを得ない状況だった。

**Q** 人間ドックに脳ドック助成を復活できないか。

**A** 脳ドック助成は、財源確保が必要となることから考えていない。

**反対討論**

物価高の中で国保税を引き上げた決算に反対。

**賛成多数で認定**

### 7年度後期高齢者医療決算

**Q** 医療費の窓口負担割合別の人数は。

**A** 1割負担は7517人。2割負担は3389人。3割負担は954人。

**Q** マイナ保険証の登録状況は。

**A** 8年5月時点で、1万1934人のうち9385人、78・64％。

**反対討論**

高齢者の窓口負担と保険料増の決算に反対。

**賛成多数で認定**

### 7年度介護保険決算

**Q** 介護認定までの日数と短縮策は。

**A** 6年度は平均43・2日。ペーパーレス会議システムを審査会に導入し、事務日数を短縮したい。

**全員賛成で認定**

### 共同浴場条例の一部改正

大規模災害などの時に被災者の入浴料を減免できるようにする。

**Q** 災害時に燃料や水は確保できるのか。

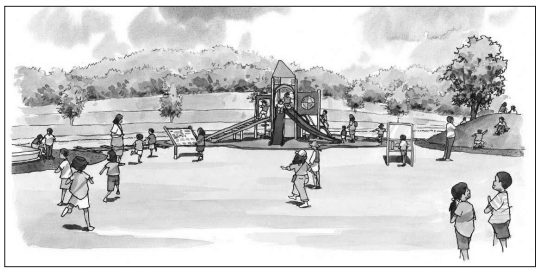
**A** 燃料は施設のタンクを使用。水道水を利用しているため影響を受ける恐れがある。

**全員賛成で可決**

### 城山台公園に遊具

大型複合遊具、人工芝の築山、トランポリン、声でつながるボイスホーン遊具などを設置。

**全員賛成で可決**



インクルーシブ遊具のイメージ図

### 放課後児童クラブの指定管理者の指定

9年4月から3年間、㈱明日葉に指定するもの。

**Q** 指導員の配置基準や雇用条件は。

**A** 児童概ね40人に指導員2人の基準は継続する。継続雇用を最優先とし、処遇改善も見込む。

**Q** サービスの向上は。

**A** 夏休みなどに配食サービスなどを予定。

**反対討論**

保育の質と職員処遇に懸念がある民営化に反対。

**賛成討論**

民間の専門性で保育環境と人材確保が向上する。

**賛成多数で可決**

### 7年度特別会計決算（万円未満の金額は切り捨て）

| | | |
|---|---|---|
| ●国民健康保険 | 収入 | 70億4,548万円 |
| | 支出 | 68億9,660万円 |
| ●後期高齢者医療 | 収入 | 15億7,731万円 |
| | 支出 | 15億6,028万円 |
| ●介護保険 | 収入 | 61億3,244万円 |
| | 支出 | 60億4,692万円 |

# ７年度水道と下水道決算を認定

## 産業建設委員会

９月３日に委員会を開会し、認定２件、議案１件、報告８件を審査した。

**全議案認定・可決**

### ７年度水道事業会計決算

**Q** 水道事業の現状は。

**A** 給水人口と使用水量が減少。純損失は約８１７２万円。料金収入だけでは費用を賄えていない。

**Q** 料金改定の効果は。

**A** ８年度は浄水場更新の影響で、当初予算では赤字を見込んでいる。９年度は黒字の見込み。その後は徐々に経営が厳しくなっていくことが予想される。

**Q** 老朽化対策は。

**A** ９年度からは相楽台や兜台などで水道管を更新。ＡＩなどを活用し、漏水箇所を調査する。

**Q** 自己水量の減少と府営水増加の理由は。

**A** 少雨で地下水位が低下した。また水質維持のため、管路の末端での放流もあり、府営水の受水量は増えた。今後も受水割合を約６割と見込んでいる。

**Q** 滞納への対応は。

**A** 電話や訪問による納付相談等の滞納対策を強化してきている。生活事情に配慮しながら、公平性を確保し対応している。

**Q** 水道事業の市民への説明は。

**A** 広報紙やホームページなどを活用し、経営状況を分かりやすく伝えていく。

**全員賛成で認定**

### ７年度公共下水道事業会計決算

**Q** 経営状況と課題は。

**A** 約１２４万円の純利益だが、一般会計からの繰り入れへの依存が課題。

**Q** 下水道本管に未接続世帯への対応は。

**A** 未接続世帯は約１５００件。工事前や供用開始時に説明し、早期接続を促す。

**Q** 施設更新の計画は。

**A** 加茂浄化センターは11年度に更新完了予定。下水道管の状態を調査し、必要な箇所を更新する。

**Q** 管路の老朽化は。

**A** 法定耐用年数は50年。状態を調査し、必要な箇所を計画的に更新。整備年度の古い順ではなく、状態を踏まえ優先順位を決める。

**全員賛成で認定**

### 市道の路線認定

**Q** 認定する道路は。

**A** 宅地開発に伴い事業者が整備した道路の寄付を受け、市道として認定する。

**全員賛成で可決**

### ７年度事業会計決算（万円未満の金額は切り捨て）

| | | |
|---|---|---|
| ●水道 | | |
| （収益的） | 収入 | 18億9,973万円 |
| | 支出 | 19億3,618万円 |
| （資本的） | 収入 | 3億9,495万円 |
| | 支出 | 6億7,377万円 |
| ●公共下水道 | | |
| （収益的） | 収入 | 24億7,520万円 |
| | 支出 | 24億2,003万円 |
| （資本的） | 収入 | 11億　427万円 |
| | 支出 | 16億7,945万円 |

## 産業建設常任委員会研修報告

○７月21日、山口県下関市で「下関市上下水道中長期ビジョン（経営戦略）」について研修。

下関市では、人口減少や水道施設の老朽化などの課題に対応するため、今後30年を見据えた上下水道の計画を策定されていた。水道・工業用水道・下水道を一体的に考え、計画的な施設更新や災害への備えを進めている取り組みを学んだ。

また、ＡＩや人工衛星を活用した漏水調査や、民間の技術を生かした効率的な事業運営、市民への積極的な情報発信など、将来にわたり安全で安心な水を届けるための取り組みが大変参考となった。

○７月22日、熊本県熊本市で「小規模公園利活用事業」について研修。

熊本市では、老朽化した公園を地域のニーズに合わせて再編し、多世代が利用できる魅力ある公園づくりを進められていた。子どもや地域住民の意見をワークショップなどで取り入れ、遊具や広場の整備内容を決める取り組みについて学んだ。

また、公園愛護会など地域との協働による維持管理や、限られた予算の中で公園の機能を見直す取り組みも参考となった。



産業建設委員会研修（熊本市）

# 物価高騰対策などを審査

## 補正予算特別委員会

**9月4日に委員会を開会。一般会計予算を2億6982万円増額し、381億1987万円とするもの。**

委員長　小見山　正
副委員長　西山幸千子
委員　福井　平和
〃　野田　えり（オンライン出席）
〃　山本　和延
〃　長岡　一夫
〃　谷川　光男
〃　谷口　英子
〃　草水　基成

### 主な質疑

**こども・若者応援給付金**

**Q** 世帯への振り込みだが、世帯主以外へ給付できるのか。

**A** 個人情報の管理に十分注意しながら、DV避難者にも給付が行き渡るようにする。

**生活保護費の追加給付**

**Q** 最高裁判決での追加給付の対象と規模は。

**A** 対象は、平成25年から行われた生活扶助基準改定の影響を受けた当時の生活保護受給者で、1166世帯を見込んでいる。

**やすらぎタウン上狛広場改修**

**Q** ①地元への説明と、バスルートの見直しはどのように進めるのか。②広場内の電柱、モニュメント、観光案内板はどうなるのか。

**A** ①地元には事前周知を行っており、工事の際も回覧などで知らせる。バスルートは、利用者アンケートの結果を地元と共有しながら再編を検討する。②電柱とモニュメントは移設する。古い観光案内板は撤去する。

**災害復旧関連工事**

**Q** ①農業用施設の災害復旧工事はいつから始まるのか。農家への影響は。②道路災害で、現在も通行止めとなっている箇所はあるのか。

**A** ①山城町の農免道路と加茂町岡崎の水路のり面は、年度内に工事を行う予定。その他の小規模な被害は順次対応。田畑への大きな影響はないが、一部道路の通行止めにより迂回が必要。②加茂町岡崎で1カ所、山城町綺田で1カ所。

**放課後児童クラブの指定管理**

**Q** ①現在の職員の雇用や処遇は維持されるのか。②欠員時や支援を要する児童への対応は。

**A** ①継続雇用を最優先とし、現行の給与水準、休暇や福利厚生などを維持できるよう協議する。②事業者の他施設や本部からの応援などを想定している。加配職員が必要な場合は、市と事業者で別途協議する。

**反対討論**
児童クラブの委託は進めるべきではない。

**賛成討論**
子育て支援などを評価。

**賛成多数で可決**

**ベビーケアルーム**

**Q** 設置場所と設備の内容は。

**A** 設置場所は、アスピアやましろと木津の中央体育館。鍵のかかる個室で、授乳、おむつ交換、搾乳などができる。



年内に設置予定のベビーケアルーム
（京都府より写真提供）

### 補正予算第２号の主な事業

- こども･若者応援給付金支給事業……1億1,068万円皆増
- 生活保護費支給事業……8,186万円　増
- やすらぎタウン上狛広場改修事業……1,272万円皆増
- 台風等に係る災害復旧費……4,314万円　増
- ベビーケアルーム設置促進事業……708万円皆増

## 議会運営委員会

### 市長の専決処分事項についての一部改正

今までは少額の変更も毎回議案提案されていたが、契約に基づいた変更のため「専決処分事項」とすることを議論した。

9月11日の委員会で、定例会に議運から発議することを確認した。

### 議運委員会研修報告

7月15日、三重県松阪市議会と「議員間討議（自由討議）」についてオンライン研修。

松阪市議会では議員間討議では、合意形成に向けて議員相互間で議論を尽くすよう努めているが、結果としては共通認識形成型と自己主張型になっている。

また、今後は、決算に対する議員間討議を経て、次年度予算に生かす仕組みや政策提言に議員間討議を位置付けることを検討している。

木津川市議会でも議員間討議を生かす仕掛けづくりを行い、定着させることが大切だと考える。

委員会の研修としては、初めてオンラインで研修を実施した。





議会運営委員会オンライン研修（木津川市役所）

# 組合議会報告

## 7年度決算を審議

（京都地方税機構）

8月7日、定例会開会。議案5件を審議。一般質問2人。

○税機構第4次広域計画の変更

「自動車税および軽自動車税の環境性能割に関する事務」を機構の事務から除くために変更するもの。

**全員賛成で可決**

○7年度一般会計決算

収入26億1267万円、支出26億1168万円。市負担金は7035万円。

収納率は、滞納案件の整理を進めることで、58・9％と6年度に次ぐ高い水準となった。

**賛成多数で認定**

○副広域連合長に杉浦正省（すぎうらまさみ）氏（精華町長）を選任。

○監査委員に森田喜久（もりたよしひさ）氏（精華町）を選任。

**2件とも全員賛成で同意**

## 7年度決算を審議

（後期高齢者医療）

8月28日、定例会開会。議案2件、同意1件、認定2件、承認1件、請願2件を審議。一般質問3人。

○副広域連合長に馬場正実（ばばまさみ）氏（和束町長）を選任。

**全員賛成で同意**

○8年度特別会計補正予算1号

33億9124万円を増額し、455億4325万円とするもの。

**全員賛成で可決**

○7年度一般会計決算

収入13億5624万円、支出12億7458万円。8166万円の黒字。

○7年度特別会計決算

収入4465億1766万円、支出4383億2991万円。81億9885万円の黒字。

**2件とも賛成多数で認定**

**請願2件は賛成少数で不採択**




**市議会中継 スマホに対応**

ぜひ、ご利用ください。
今後も、より開かれた議会を目指し取り組んでまいります。

http://www.kizugawa-city.stream.jfit.co.jp/



# 9月定例会の議決結果について

## ■全員賛成で同意・承認・可決した案件

| | | |
|---|---|---|
| 同意 | 第13号 | 旧北村旧兎並村旧里村財産区管理会管理委員の選任 |
| | 第14号 | 旧加茂町財産区管理会管理委員の選任 |
| 認定 | 第４号 | 7年度介護保険特別会計歳入歳出決算 |
| | 第５号 | 7年度旧北村旧兎並村旧里村財産区特別会計歳入歳出決算 |
| | 第６号 | 7年度旧加茂町財産区特別会計歳入歳出決算 |
| | 第７号 | 7年度旧瓶原村財産区特別会計歳入歳出決算 |
| | 第８号 | 7年度旧当尾村財産区特別会計歳入歳出決算 |
| | 第９号 | 7年度旧木津町準財産区特別会計歳入歳出決算 |
| | 第11号 | 7年度公共下水道事業会計決算 |
| 議案 | 第49号 | 認可地縁団体印鑑条例の一部改正（P6参照） |
| | 第50号 | 廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正（法改正によるずれ） |
| | 第52号 | 8年度介護保険特別会計補正予算第2号 |
| | 第53号 | 8年度旧北村旧兎並村旧里村財産区特別会計補正予算第1号 |
| | 第56号 | インクルーシブ遊具の買入れ（P7参照） |
| | 第57号 | 市道の路線の認定（P8参照） |
| | 第58号 | 共同浴場条例の一部改正（P7参照） |
| 発議 | 第６号 | 市長の専決処分事項の指定についての一部改正（P3・P10参照） |

## ■賛否の分かれた案件

賛成＝○　反対＝×　退席＝退　欠席＝空白　議長は採決に加わらない

| 案件 ＼ 会派別議員名 | | コスモス | | | | 自民党 | | | | 維新 | | | 市民フォ | | | 共産党 | | 公明党 | 無会派 | 無会派 | 議長 | 議決結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 野田 えり | 福井 平和 | 兎本 尚之 | 森本 隆 | 堤 征一郎 | 倉 克伊 | 山本 和延 | 長岡 一夫 | 山﨑 光祐 | 小見山 正 | 谷川 光男 | 谷口 英子 | 山本 しのぶ | 玉川 実二 | 宮嶋 良造 | 西山 幸千子 | 大角 久典 | 高岡 伸行 | 草水 基成 | 柴田 はすみ | |
| 認定第１号 | 7年度一般会計歳入歳出決算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | － | 認定 |
| 認定第２号 | 7年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | － | 認定 |
| 認定第３号 | 7年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | － | 認定 |
| 認定第10号 | 7年度水道事業会計決算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | － | 認定 |
| 議案第51号 | 8年度一般会計補正予算第2号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | － | 可決 |
| 議案第54号 | 市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定における取扱事務の変更 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | － | 可決 |
| 発議第７号 | 市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定における取扱事務の変更に対する附帯決議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | － | 可決 |
| 議案第55号 | 市立放課後児童クラブの指定管理者の指定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | － | 可決 |

コスモス＝新風コスモスの会　自民党＝自民党木津川　維新＝日本維新の会　共産党＝日本共産党木津川市議員団
市民フォ＝市民フォーラム　無会派＝会派に属さない議員




## 山城支所の今後の機能と役割は
## 郵便局に業務委託し利便性向上へ



新風コスモスの会
福井（ふくい）　平和（ひらかず）

**Q** 支所への山城町郵便局（上狛）移転の受け入れと、支所の業務委託に係る地域長等への説明会で出た意見とその対応は。

**A** **企画戦略部**　郵便局のサービスが充実する一方で、市職員が配置されない不安や利便性が低下しないかといった意見など。

各戸向けの回覧資料を作成し、広く周知を図っていく。

**Q** これからの人口減社会を見据え、市のモデル事業として、山城支所に地域運営組織（ＲＭＯ）の活動や設立を支援する職員の配置を提案するが。

**A** **市長・企画戦略部**　地域課題の解決に向けた取り組みを持続的に実践する組織として、住民主体による活動を促すため、どのような支援ができるか研究する。

## オストメイトに支援を

**Q** 人工肛門・人工ぼうこうの造設者に対する排せつ用具購入に係る助成金の状況は。

**A** **健康福祉部**　直腸機能障害を対象とした蓄便袋の給付基準額は、６カ月で５万３２００円。平成18年度の制度開始以降、改定は行っていない。



山城支所内の様子

## 準工業地域の基盤整備を

### 工場等の立地誘導を図る

**Q** 山城地域の準工業地域は上下水道などが完備されていない。都市計画税の地権者負担を考えると、計画的な都市基盤整備が必要では。

**A** **副市長・建設部** 可能性の高い地域であると認識しており、各種計画との整合性を図りながら取り組んでいく。

**Q** 支援が必要な高齢者などを載せた要支援者名簿は、個別避難計画も含めた避難時の命綱である。同意をもらった場合は、社会福祉協議会などの各種団体と平時から速やかに情報共有すべきではないか。

**A** **副市長・健康福祉部** 要支援者名簿の情報共有と名簿の活用について、社会福祉協議会と今後協議していく。



自民党木津川
堤（つつみ） 征一郎（せいいちろう）

## 豪雨に備えた排水対策を

**Q** 小川内水対策は、平成25年の水害が二度と起こらないように、国や府と連携して万全の対策を講じるべきでは。

**A** **市長・建設部** 7年にポンプの増設がようやく実現した。今後は駅東の開発に備えた貯留施設なども見据えながら、水害対策を最優先課題としてこれまで以上に取り組んでいく。



集中豪雨に備えた排水対策を（小川内水排除施設）



出動が重複しても迅速な対応が可能に
（相楽中部消防組合消防本部）

## 消防団の定数の考え方は

### 地域性・災害リスクを踏まえ決定

**Q** 団員数確保のための取り組みは。

**A** **危機管理監** 就業形態の変化などにより、なり手不足が課題と認識しており、消防団員の処遇改善や消防団活動の効率化、負担軽減を図り、広報等で消防団活動のPRに努めている。

**Q** 消火栓付近に設置されている消火栓ボックス内の器具の盗難が再度発生しているが、対応と対策は。

**A** **危機管理監** 消防団による定期的な点検。盗難が確認された場合は、警察に被害届を提出し、見回りを強化。

**Q** 相楽中部消防組合消防本部が新庁舎に移転し約半年が経過したが、消防・救急力の点で市の認識は。

**A** **危機管理監** 7月15日の3件同時発生した救急出動事案では、現場到着時間が約13分から約7分へと短縮。重複事案発生時にも迅速に対応可能となったと評価。

また、新たな指揮隊の創設により、円滑な活動指示、活動隊員の安全管理の徹底が可能となり、地域全体の消防力が向上したと認識。

他に「河原排水樋門直上の木津川堤防の陥没」について質問した。



新風コスモスの会
兎本（うもと） 尚之（たかゆき）




避難の際の参考に「総合防災マップ（市HP）」

## 学校統廃合が地域に与える影響は
## まちづくり全体に関わる課題



日本共産党
西山幸千子（にしやまさちこ）

**Q** 市内5中学校で計画中の木津の施設分離型小中一貫教育、加茂と山城の施設一体型義務教育学校。①義務教育学校では、小規模校の良さをなくすのでは。②過大規模校を改善せず、負担を増やすことにつながるのでは。③教師の負担が増え、不登校の解消にならないのでは。

**A** **教育部**①義務教育学校は、9年間で一貫した教育を行う。小規模ではきめ細かな指導が強みだが、活動の選択肢が減ると考える。②過大規模でも一人一人に目が行き届く教育活動を工夫している。③継続的に教育を行うことで、不登校対策を進める。

**Q** 学校がなくなることで、より過疎が進むのでは。

**A** **企画戦略部** 適正配置を進めつつも、地域拠点としての維持再編は重要な課題。

### 災害時の避難所の違いは

**Q** ①災害による避難所の違いは丁寧な周知が必要では。②避難所となる学校体育館のトイレ等のバリアフリー化は。

**A** **危機管理監・教育部** ①地震と水害での避難の違いは地域でも周知を図る。②大規模改修時にバリアフリー化の向上を検討。

## JR上狛駅の今後の取り組みは
## 駅利用者の送迎用スペースを確保

**Q** 上狛駅西側広場の改修事業は。

**A** **企画戦略部** JR西日本より、設置予定はないと聞いている。

### 事業者への熱中症対策を

**Q** 国で7年6月1日から、熱中症対策が事業者に義務付けられた。啓発は行っているのか。



無会派
高岡 伸行（たかおかのぶゆき）

**A** **健康福祉部** 従業員の労働環境は事業者が体制を整えるものなので、啓発は行っていない。

**Q** 例えば、熱中症対策として、早朝や夕方のごみ収集作業に取り組むべきでは。

**A** **市民環境部** 猛暑の中、時間帯を考えることは重要で検討する。

### 平和学習の安全確保は

**Q** 市の中学校4校が修学旅行で沖縄や長崎で平和学習を行っている。事故等の場合、危機管理マニュアルは各校と共有できているのか。

**A** **教育部** 市統一のマニュアルは作成していない。先日の沖縄での事故を受け、必要な見直しを指導した。



整備が進む上狛駅前広場

## 超高齢社会の介護課題の対策は
## 3年ごとに必要な事業を見直す



新風コスモスの会
森本（もりもと） 隆（たかし）

**Q** 2040年超高齢社会の介護課題は「要介護度の高い高齢者がどこで生活し誰が介護するのか」。現計画では、要介護3～5の認定者が1307人から2173人へ約1・7倍増加する。特養等の施設整備と在宅介護の充実が必要。

**A** **健康福祉部**①要介護認定者は、5607人と推計。②南山城村に9年3月に広域型の特養の開設計画がある。③現在転用計画はないが、今後検討していく。④将来的には必要と考える。

**Q** 歩道に草が繁茂し、保育園の出入り口等の視認性が悪く危険な箇所が多い。改善が必要。①市道の草刈りの現状は。②奈良市で導入を進めている「張りコンクリート対策」を導入できないか。

**A** **建設部**①除草対象の市道は約200㎞。除草は原則年2回で、費用は剪定（せんてい）も含め約2億円。②他市の事例などを参考に研究していく。

**道路除草の新しい対策は**



廃校を活用した特別養護老人ホームの事例
（宮城県石巻市教育委員会ＨＰより）

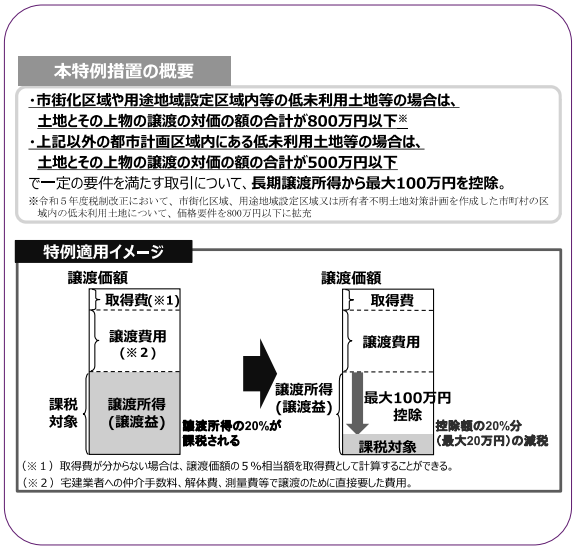
## 所有者不明土地対策計画は
## 策定の必要がないので予定なし



日本維新の会
小見山（こみやま） 正（ただし）

**Q** ①低未利用土地の税制特例はどの程度利用されているのか。②この特例では、所有者不明土地対策計画が策定されていれば、市街化調整区域内の低未利用土地を売却する際、売却額が800万円以下であれば長期譲渡所得から100万円が控除される。市は策定していないので、売却額が500万円以下でないと特例が適用されないのでは。③所有者不明土地に竹木が繁茂して周辺環境に悪影響がある場合は、どこに相談すればよいか。④所有者不明土地対策の担当部局はどこか。

**A** **副市長・建設部他**①低未利用土地等確認書の交付実績は7件。②法律に基づくと適用されない。③生活環境の相談は環境課で受けるが、市の「空地の除草等に関する条例」では、竹木には対応できない。④建設部の所管かと思うが、対応には全庁的な検討が必要。




低未利用土地の適切な利用・管理を促進するための特例措置
適用期間は10年12月末日まで（国土交通省HPより）



6月26日に台風7号・8号の豪雨で増水した鳴子川

## 災害発生時の職員の想定参集率は
## 1時間以内50％　4時間以内90％



市民フォーラム
山本（やまもと）しのぶ

**Q** ①震度7の被害想定は。②自主防災会で学校体育館の鍵を保管し、職員参集不能時に地域で避難所開設を可能に。

**A** **危機管理監**①建物全壊9342棟、死者207人、負傷者1304人。電力・水道・ガスが広範囲で停止し、携帯電話もつながりにくくなると想定。②鍵は市が保管。過去に試行したが、管理の負担等の理由で返納があった。

### 天井川の氾濫対策を

**Q** ①鳴子川など天井川に土砂が堆積、アシも繁茂。至急、府へ対応要請を。②豪雨時に防災無線が聞こえにくい高齢者等へ、戸別受信機の配備支援を。

**A** **建設部・危機管理監**①府は補助金確保後、8年度中に撤去等を実施予定。②電話配信サービス等を準備しているため、導入は考えていない。

### 跡地活用に地域の声を

**Q** ①旧木津西消防出張所跡地の売却方針について、地域の意見は。②地域住民の意見を直接聞く仕組みづくりを。

**A** **危機管理監・企画戦略部**①地域長に確認。地域から特段の要望なし。②市民参画の手法については、今後検討の必要があると考える。

## 自治会の役割と支援体制は
## 地域住民へのサポートに期待



公明党
大角（おおすみ）　久典（ひさのり）

**Q** ①自治会加入率の低下をどう認識しているのか。②自治会活動をどのように支援をしているのか。③自治会デジタル化をどう進めるのか。

**A** **総務部**①地域活動を継続する上で大きな課題と認識。②地域活動支援交付金や自治会活動保険補助金などを交付している。③役員負担の軽減や地域の実情に応じて、活用を広めたい。

**Q** 転入者等への参加促進の取り組みは。

**A** **総務部** 地域長等が自治会の連絡先を案内している。

**Q** 災害時に、自主防災組織に何を期待しているのか。

**A** **危機管理監** 情報伝達や被害の報告、避難者支援と安否確認等。

### 大規模火災への備えは

**Q** ①消防車両の進入を阻む狭あい道路の実態把握と改善をどのように進めるのか。②大規模火災に強いまちづくりを進めるには。

**A** **建設部・危機管理監**①地域の実情を踏まえ、消防活動や避難に必要な道路環境の確保に努める。②防火意識の啓発と消火活動能力の向上に努める。




梅美台5丁目自治会の紹介チラシ

## 支所機能の見直しをすべきでは
### 持続可能な運営に努める



市民フォーラム
谷口（たにぐち）　英子（えいこ）

**Q** ①支所に地域活動の支援機能があるか。②手狭な本庁舎の機能を支所で補っては。③山城支所の在り方を市民と話し合うべきでは。

**A** **企画戦略部**①自治会が使えるコピー機がある。②非効率なため不適切。③職員がフューチャーデザインの研修を受けた。市民との取り組みに生かす。

**Q** **小中学校トイレの洋式化**
①国は12年度末で洋式化率100％を目標。市はどう計画するか。②学校間格差が顕著だ。③子どもたちや保護者、教員にも意見を聞くべきでは。

**A** **教育部**①大規模改修時に洋式化を進め、90％以上を目指す。②洋式化率が低い学校もトイレ1基当たりの人数は逼迫（ひっぱく）していない。③保護者や地域、学校の声は既に寄せられている。

**Q** **市職員の人材育成と確保**
①国は人材育成に加えて人材確保も求めているが。②市民協働・参画を学ぶ職員研修はあるか。③ハラスメント実態調査を実施すべきだ。

**A** **市長室**①人材育成基本方針は早期に変更する。②実施していない。③カスハラに特化した調査は実施した。




支所のあり方とは（山城支所）




自治体向け父親支援マニュアル
（国立成育医療研究センターHPより）

## 5歳児健診の早期実施を
### 9年度からの実施に向けて調整中

**Q** 5歳児健診の実施への見解と子育て中の父親への対策は。

**A** **こども未来**　必要な支援や就学準備を始める契機となる。父親も環境の変化でメンタル不調が起こりやすいことを啓発するなど、必要な対策と支援方法を検討する。

**Q** **次期総合計画策定に向け**
次世代を担う中堅職員が中心となって計画策定を行う体制への見解は。

**A** **企画戦略部**　中堅職員の主体的参画は、行財政改革の観点からも重要な仕組みと認識。次期総合計画の策定プロセスも見据え検討を進めたい。



無会派
草水（くさみず）　基成（もとなり）

**Q** 市民との対話と見える化でDXを活用しては。

**A** **企画戦略部**　長岡京市の市民参画デジタルフォームの導入など、先進地等を調査・研究している。

**Q** **国へ府県境問題の具申を**
8月3日の奈良県・奈良市と市との協議で、養豚数が基準と合っているか実態の厳格な調査と指導を求めて、国へも具申しては。

**A** **市民環境部**　実態確認などを依頼した。国へはその結果を基に検討する。



給食は教育の一環　無償に

## 他市と同様に学校給食は無償に
## 保護者の負担軽減を継続的に図る

**Q** ①物価高で４年連続実質賃金がマイナス、市民の暮らしは大変だが。②国保税と水道代と中学給食費で、４人家族で年間８万５千円増加した。学校給食の負担軽減を。③世論と運動で給食費無償化が前進。市も決断を。

**A** **教育長・政策監他** ①暮らしは厳しい。賃上げ応援や交付金活用で物価対応事業を行っている。②小学校の無償化に２４００万円、中学校は７年水準には５６００万円必要。③小学校は国の予算増額の情報もある。保護者負担軽減を継続的に図る。



日本共産党
宮嶋（みやじま）　良造（りょうぞう）

### 職員の勤務条件を改善

**Q** ①人事院勧告の内容で市も同じ改正を行うのか。②会計年度職員に扶養・住居手当の支給を。③正職員の生理休暇の取得が減少。改善を。

**A** **市長室** ①人勧と同様に引き上げる。給料表は３・３％、ボーナスは０・05月分アップ。②国や近隣の動きを注視。③取得のしにくさや申請時の心理的負担がある。④取得へ周知徹底する。⑤変更の予定はない。④夏季休暇３日の未取得が多いが。⑤会計年度職員のボーナス支給を国や府基準に。

## 不便な棚倉や上狛駅舎の整備は
## JRでは整備する予定はない

**Q** ①各駅の乗降者数は。化促進協議会にて要望活②駅舎整備の経緯は。動等に取り組む。③今後の整備計画は。④奈良線複線化の展望は。

**A** **企画戦略部** ①棚倉駅５７５人、上狛駅３５３人。②両駅とも単線、改札口側ホームに停車を増やした。③駅の整備予定はない。④奈良線複線

### ごみ収集方式を統一せよ

**Q** ①収集方式の合併当時との違いは。②拠点収集の高齢者等への対応は。③約３億４千万円の基金の使途は。



日本維新の会
谷川（たにがわ）　光男（みつお）

**A** **市民環境部** ①山城地域では拠点収集を継続。ただし、収集方法決定までの開発区域では戸別収集もある。②ふれあい収集事業を継続。③プラスチック製品の分別を予定。基金の活用は審議会の意見等を踏まえ検討。

### 市民の声より

**Q** ①夏の台風豪雨で河川に堆積した土砂の処理は。②ツキノワグマの目撃情報は。③やましろバスの城山台経由の検討結果は。

**A** **建設部・企画戦略部** ①優先度の高い順に対応する。②８月現在で６件。③今後、地域長等と協議検討する。



バリアフリー化が途上の棚倉・上狛駅舎（上狛駅）

# 南陽高校議場見学・議会体験

Q 高校生の質問
A 議員の回答

**7月23日、南陽高校の1年生12人を対象に議場見学・議会体験を実施。**

**高校生が議員役となり、実際の本会議と同じ流れで3班が一般質問を行ったほか、議員と意見交換をした。**

## 《1班》城山台の人口増加と避難場所

**Q** 城山台の人口増加への対策は。また、避難場所や物資は十分か。

長時間通学の解消と避難場所の確保のため、中学校を新設しては。

**A** 城山台小学校の校舎増築や隣接公園の一部活用、木津中学校の建て替えなどで対応してきた。

災害時は、自宅が安全であれば在宅避難も有効である。

中学校の新設には一定規模の土地が必要だが、城山台では用地の確保が難しい。




## 《2班》国道163号と自転車通学の安全

**Q** 大型車が多く道幅も狭い国道163号など、危険な通学路をどのように改善するのか。また、自転車への青切符制度の導入を踏まえ、通学の安全をどう確保するのか。

**A** 学校、教育委員会、警察、道路管理者が連携し、危険箇所の点検や路面表示、横断歩道、カーブミラーなどの整備を進めている。横断歩道などは警察の判断が必要だが、市や議会からも改善を求めていく。




**Q** 登校時間を学年ごとにずらしたり、通学経路を増やしたりして、生徒を分散できないか。

**A** 時間の変更には学校との協議が必要。設備面の改善とともに、生徒自身が安全な経路を選び、交通ルールを守ることも重要。

## 《3班》子どもの交流・遊び場づくり

**Q** 子どもや学生が交流し、伸び伸び遊べる場所や、映画館などの施設が少ないのはなぜか。

**A** 自然を生かしたアスレチック公園を整備しては。

市内には多くの都市公園があるが、遊具の充実を求める声もある。大規模施設には多額の整備・運営費が必要なため、民間企業との連携も重要と考える。安全や騒音、周辺環境に配慮しながら可能性を探る。




## 高校生の感想

- 議会を身近に感じ、政治が生活に関わっていると分かった。
- 統計や資料を使った説明が分かりやすかった。
- 答弁をさらに深掘りして質問する難しさを感じた。
- 丁寧に答えてもらい、安心して意見を伝えられた。
- 学校に持ち帰り、継続して意見交換したい。

**参加者全員が「参加して良かった」「次回も参加したい」とのことでした。**



# わたしの意見

## 木津川市の魅力と先人への感謝



加𠮷（かくち） 賢治（けんじ） さん
（木津川市相楽）

私は木津川市に住んで、17年になります。

たくさんの方との素敵なご縁から、この街のポテンシャルの高さに気づかされ、改めて魅力的な場所に住んでいると感じています。

木津川市の歴史的価値や美しい景観などを享受できているのは、先人たちの恩恵であることを忘れてはならないと思います。

その感謝を形にするために、この地に誇りを持ち、より良いものにしていく努力が現世代の責任だと思います。

このコーナーへの投稿をお待ちしています。（1行12字×16行以内）

## 令和８年　第４回（12月）定例会予定

| 月 | 日 | 曜　日 | 会　議　・　委　員　会 | 場　所 |
|---|---|---|---|---|
| 11月 | 19日 | 木 | 議会運営委員会（議会招集告示） | 全員協議会室（5階） |
| | 26日 | 木 | 本会議（開会）　招集・提案説明・質疑・委員会付託等 | 議場（6階） |
| | 27日 | 金 | 本会議　　（予備日） | |
| | 30日 | 月 | 総務文教常任委員会 | 全員協議会室（5階） |
| 12月 | 1日 | 火 | 厚生常任委員会 | |
| | 3日 | 木 | 産業建設常任委員会 | |
| | 4日 | 金 | 補正予算特別委員会 | |
| | 7日 | 月 | 本会議　　一般質問 | 議場（6階） |
| | 8日 | 火 | 本会議　　一般質問 | |
| | 10日 | 木 | 本会議　　一般質問 | |
| | 11日 | 金 | 本会議　　一般質問 | |
| | 15日 | 火 | 議会運営委員会 | 全員協議会室（5階） |
| | 16日 | 水 | 本会議（閉会）　議案採決等 | 議場（6階） |
| | 17日 | 木 | 本会議　　（予備日） | |

・日程は、変更になる場合があります。
・本会議初日の１週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
・インターネットでも市議会の生中継をご覧いただけます。
・議会日程の他、今までの本会議の模様や会議録は、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。

## 編集後記

議会だよりをご覧の皆さんはどの記事に興味を持たれましたか。暮らしに関わる大切なことが議会で決まっています。皆さんには、選挙やパブリックコメントなど、まちづくりに参加できる機会があります。

いまや個性を生かす時代。遠慮せず「私だったら」という、あなただけの視点で声を届けてみませんか。

私の好きな言葉に坂村真民氏（詩人）の「念ずれば花ひらく」があります。

心にある大切な想いを声に出す、その小さな一歩から始めてみては。

草水　基成

**広報編集委員会**

委員長　大角　久典
副委員長　福井　平和
委員　堤　征一郎
〃　山﨑　光祐
〃　谷口　英子
〃　草水　基成
〃　山本　和延
〃　西山　幸千子

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240
FAX 0774-72-8952
E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp

■発行／木津川市議会（市役所5階）■広報編集委員会
■発行責任者／議会議長
〒619-0286　京都府木津川市木津南垣外110番地9

■印刷／タケダ印刷株式会社
〒610-0115　京都府城陽市観音堂甲畑63
TEL0774-53-3643 FAX0774-55-2754 E-mail info@takeda-print.com

地球環境に配慮した用紙とインクを使用しております。